

まなべの館 企画展 瑛九生誕100年

瑛九との軌跡

木水育男(奥右衛門)を巡る人々



鯖江市まなべの館 (展示ホール1・2)

2011年10月29日(土)～11月27日(日)

午前9時～午後5時 休館日/毎週月曜日・11月23日(祝日)

主催: 鯖江市教育委員会 後援: 福井新聞社、NHK福井放送局、FBC福井放送、福井テレビ、丹南ケーブルテレビ

観覧
無料

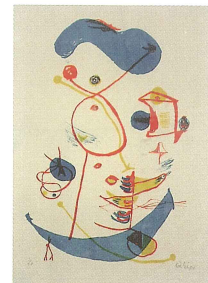
まなべの館 企画展 瑛九生誕100年

瑛九との軌跡

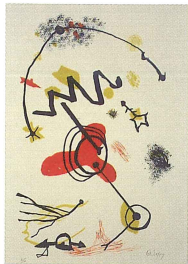
木水育男(奥右衛門)を巡る人々



瑛九 「旅人」



瑛九 「海と少年」



瑛九 「赤の中心」

木水育男(奥右衛門)は鯖江市に生まれ育ち、美術教師として多くの優れた美術教育の実践を残しました。さらに、創造美育運動の中心的メンバーとして、福井創美のメンバーとともに、福井創造美育運動を組織・指導し、福井の美術教育界に大きな影響を与えた人物です。



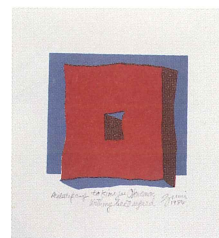
瑛九 「嵐をつげる」



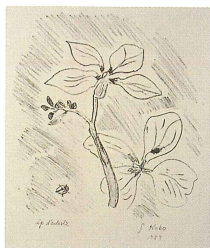
北川民次

特に創造美育運動での小コレクター運動では、生涯を通して交友を持った日本における前衛美術の先駆者 瑛九をはじめとして、鬚嘯や泉茂、池田満寿夫などのデモクラートの芸術家を支援しました。さらには、頒布会の他、作家を招いた実技講習会や、現代美術についての討論会などを広く行い、美術界のレベル向上に尽力し、戦後の福井の美術界に大きな潮流をつくりあげていきました。

本展では、瑛九生誕100年を記念して、木水育男(奥右衛門)が敬愛した瑛九の作品を中心に、瑛九の影響を受けた木水自身の作品、そして、彼らと交流のあった作家たちの作品も紹介し、一人の美術教師 木水育男(奥右衛門)と瑛九との交友の軌跡をたどります。



泉茂

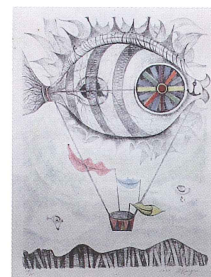


久保貞次郎 「花」

また、鯖江では今回が初公開となる作品ばかりで、版画を中心とした展示構成になっています。版画ならではの手法や技法、色使い、繊細な線など版画の魅力をぜひお楽しみください。

オープニングトーク 「瑛九について語ろう」

「福井創美」のメンバーや瑛九を知る人達が思い出を語ります。
日時：平成23年10月29日(土)午後2時～ 会場：2F演習室



木水育男 「気球船」

アートトーク 「瑛九-その軌跡と福井との関わり」

講師：埼玉県立近代美術館 学芸員 大久保静雄
日時：平成23年11月13日(日)午後2時～ 会場：2F演習室



木水育男 ケネス・パチェン詩画集
「私は彼女の眼が脅威でみらるようになりたい」



木水育男 ケネス・パチェン詩画集
「谷間に眠る人、子どもたち、蛇、巨人」

えいきゅう
瑛九 (1911-1960)

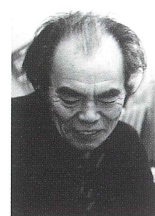
宮崎生まれ。本名杉田秀夫。'35年久保貞次郎との交友が始まる。'36年フォト・デッサン作品集『眠りの理由』を瑛九(Q・Ei)の名前で発表。'37年自由美術家協会の創立に参加。'51年自由と独立の精神で制作することを主張しデモクラート美術家協会を設立。鬚嘯、池田満寿夫、細江英公など若い作家たちに大きな影響を与え、ともに新しい美術の境地を切り拓いていった。'52年久保貞次郎を中心に、北川民次等と「創造美育協会」を創立。以降、創美ゼミナール等に参加、福井創美とコレクター運動を通じて親交を深める。油彩、フォト・デッサン、版画などに挑み、独自の世界を生み出し、戦後の美術史に前衛美術の先駆者として確かな足跡を残した。'60年永眠。



撮影：玉井瑞夫

木水 育男 (1919-1997)

鯖江市生まれ。本名木水奥右衛門。'40年福井県福井師範学校を卒業、後、北川民次を訪問。'48年土岡秀太郎と「北美文化協会」を創設。'50年久保貞次郎を訪問。'52年久保貞次郎等と「創造美育協会」を設立。'53年画家瑛九を訪問。その後影響を強く受ける。'56年「版画を普及する会」を創設。'57年小コレクターの会(版画を普及する会)を結成。'58年瑛九油絵頒布会主宰。'60年「福井瑛九の会」が主催で「瑛九遺作展」を福井で開催。'65年滝口修造、久保貞次郎等と「瑛九の会」を發起。教師として美術教育に一生を捧げる反面、1人の画家瑛九を敬愛し、創造美育運動での小コレクター運動では、瑛九ほかデモクラートの作家を支援した。'97年永眠。



鯖江市 まなべの館

鯖江市教育委員会文化課

〒916-0024 鯖江市長泉寺町1-9-20

Tel.0778-51-5999・0778-53-2257

Fax.0778-54-7123

E-mail:sc-manabeyakata@city.sabae.lg.jp(まなべの館)

sc-bunka@city.sabae.lg.jp(文化課)

開館時間／午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日／月曜、祝日、年末年始(催事の内容により変更があります)

アクセス／福井鉄道(西山公園駅)から徒歩3分

JR鯖江駅よりつづじバス中央線(市役所)から徒歩3分

